

一般社団法人全日本ピアノ指導者協会 平成30年度(2018年度)事業報告

(敬称略)

定款第5条各項により

第一項 ピアノを中心とする音楽および音楽教育に関する講習会、研修会、演奏会等の開催

■ピティナ・ピアノ指導セミナーVol.51（指導者育成委員会）

日 程：平成30年（2018年）4月22日（日）

会 場：浜離宮朝日小ホール

講 師：武田真理、日比谷友妃子、林公子、松田昌、西尾洋、棚瀬美鶴恵、魚住りえ、仲道郁代

■レッスン見学（指導者育成委員会）

平成30年（2018年）度は、延べ79名の講師によるレッスン見学を実施。指導者ライセンス全級合格者や実績のある若手指導者も講師を務め、延べ605名の会員が受講。

■ピティナ・ピアノセミナー（本部事務局）

平成30年（2018年）度は、687箇所で開催。

■ピティナ・eラーニング（本部事務局）

平成30年（2018年）度は、119のピアノ指導に関するコンテンツを公開。年度末時点での利用登録者は1,899名。

■研究発表ピティナコンサートシリーズ（コンクール運営委員会）

○2018年度第42回ピティナ・ピアノコンペティション入賞者記念コンサート

日 程：平成31年（2019年）3月24日（日）

会 場：第一生命ホール

出演者：第42回ピティナ・ピアノコンペティション ソロ・デュオ部門上位入賞者

○グランミューズ部門入賞者記念コンサート

日 程：平成31年（2019年）2月23日（土）

会 場：豊洲文化センター シビックセンターホール

出演者：第42回ピティナ・ピアノコンペティション グランミューズ部門上位入賞者

■研修交流会アンサンブルパーク（アンサンブル・国際交流委員会）

平成31年（2019年）3月9日（土）・10日（日）、昭和音楽大学にて開催。

■徹底研究シリーズ（演奏研究委員会）

日 程：平成30年（2018年）5月13日（日）

会 場：JTアートホールアフィニス

出演者：鈴木弘尚

■トークコンサート（ステップ運営委員会）

平成30年（2018年）度は341回開催。

■プレアドバイザー研修会(アドバイザー派遣委員会)

平成30年(2018年)度は9回開催し43名が同研修を受けた。その成果により2018年度中に42名が正アドバイザーとして承認された(※)。 ※2018年2月から2019年1月までにプレアドバイザー研修を終えた者が対象

第二項 ピアノを中心とする音楽指導者および学習者等の技能の審査、コンクール等の実施

■第42回ピティナ・ピアノコンペティション（コンクール運営委員会）

予選・本選：ソロ部門・デュオ部門及びグランミューズ部門、全国のべ331ヶ所で開催。

決勝：東京にて開催。

・ピティナ・ピアノコンペティションへの審査員派遣(審査員選考委員会)

平成30年(2018年)度は、334地区のピティナ・ピアノコンペティションへ733名、延べ1872人の審査員を派遣した。当該年度に初めて審査を行ったのは31名(延べ55人)。

■ピティナ・ピアノ演奏検定（コンクール運営委員会）

平成30年（2018年）度は北海道内16ヶ所で夏期ピアノ演奏検定を開催。

■ピティナ・ピアノステップ（ステップ運営委員会）

平成30年（2018年）度は602地区で開催。

・ピティナ・ピアノステップへのアドバイザー派遣(アドバイザー派遣委員会)

平成30年(2018年)度は、地区ステップへ628名、延べ1987人のアドバイザーを派遣した。当該年度に初めて正アドバイザーとしてアドバイスを行ったのは57名。

■ピティナ・ピアノ指導者ライセンス（指導者育成委員会）

平成30年（2018年）度は、延べ18地区で指導実技審査・演奏実技審査・レポート審査を実施。受検者は延べ316名。（指導者検定から指導者ライセンスに移行した平成27年（2015年）度の約2.1倍）。

■全国一斉課題曲筆記試験（指導者育成委員会）

平成30年（2018年）度は、延べ26地区で開催。春期はコンペティション課題曲、秋期は提携コンクール課題曲を題材とした筆記試験（指導者ライセンス筆記試験、ingプログラムWriting）を実施。受検者はのべ202名。ステーション勉強会の延長としても活用された。

■提携コンクール（理事会）

外部団体主催のコンクールにWEB申込システムの提供とステージポイントの共有を行った。平成30年（2018年）度は36種類／171地区のコンクールと提携。申込数はのべ15,264件。8つのコンクールと新規に提携。

第三項 音楽および音楽教育に関する調査研究、情報公開

■機関誌「Our Music」340号より計6回発行（理事会）

344号を「平成31年（2019年）度ピティナ・ピアノコンペティション参加要項」として刊行。

■紀要研究論文及び研究レポート募集（メディア委員会）

採用論文募集は平成25年（2013年）度で停止。研究レポート募集は継続中。平成30年（2018年）度は研究レポートの提出なし。

■新曲作品募集とその選考（本部事務局）

2018年度開催より二次審査（実音審査）を廃止。

譜面審査：平成31年（2019年）2月7日（木）

応募56曲から4曲をコンペティション課題曲候補として検討。

■ピティナのウェブサイト上で「ピアノ曲事典」の掲載・更新（メディア委員会）

ピティナ・ピアノ曲事典（ウェブサイト）の構築。平成31年（2019年）3月末現在、約1,750人の作曲家情報と63,500曲の作品情報を公開中。平成30年（2018年）度は前年度（2017年度）の日本財団よりの助成事業の成果物などを加え、解説文の総数を3200件から4000件へと大きく増加させた。また、市販楽譜のデータベースとの連携などの新機能を制作、公開し、利用者数は急速に増えつつある。

■公開録音コンサート（メディア委員会）

平成30年（2018年）度は計29回のコンサートを開催（通算開催数：224回）。

■音楽総合力UPワークショップ（メディア委員会）

期間：平成30年（2018年）4月18日（水）～平成31年（2019年）3月13日（水）

講師：ピアニストの練木繁夫氏、作曲家の新垣隆氏ら。

「音楽家としての自立」をテーマとした10組の講師による連続講座（通算9回目の開催）。

■オンデマンド楽譜印刷・製本サービス「ミュッセ」（本部事務局、課題曲選定委員会）

商品を自由な組み合わせ・曲順で楽譜集にまとめられるオンデマンドの楽譜印刷・製本サービス。販売中の作品数は8,455（2019年5月10日時点）。個人出品物の販売に加えて、ピティナ事業に関わる作品の販売として、コンペ課題曲やアナリーゼ楽譜の単品販売のほか、編曲オーディションの受賞作品を褒賞として販売。

第四項 ピアノを中心とする音楽教育に関する国際交流事業の実施

■世界の諸地域との交流・情報交換

○イギリス、フランス、ドイツ、イタリア、オーストリア、ロシア、ポーランド、トルコ、アイルランド、フィンランド、中国、香港、韓国、タイ、フィリピン、モンゴル、インドネシア、シンガポール、アメリカ、カナダ、MTNA(The Music Teachers' National Association of U.S.A.)、EPTA(European Piano Teachers Association)、FACP(Federation for Asian Cultural Promotion)等との情報交換。

○エリザベート王妃国際コンクール事務局、浜松国際ピアノコンクール事務局、仙台国際音楽コンクール事務局、リスト国際コンクール事務局（ユトレヒト）、ジーナ・バックアウワー国際コンクール事務局、アーリンク・アルゲリッチ財団等との情報交換。

○来日アーティスト

・平成30年（2018年）8月 コンペティション海外招聘審査員：イゴール・ローマ（イモラ国際ピアノアカデミー教授）、マッツ・ヤンソン（オーレブロ大学芸術学部上級講師）、エレノア・ウォン（香港演芸学院ピアノ科教授）

第五項 その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

■ピティナ・学校クラスコンサート（理事会）

○学校クラスコンサート開催数

・平成30年（2018年）度は58校で開催。

内訳：（出資元別）支部・ステーション24校、文化庁派遣事業13校、学校主催4校、自治体・教育委員会16校、その他助成金1校

■ピティナ・ピアノ教室紹介（理事会）

○11,290件（2019年3月末日時点）

■ピティナ伴奏者紹介（理事会）

○112件（2019年3月末日時点）

■ピティナ調律師紹介（理事会）

○21件（2019年3月末日時点）

■音楽大学情報交換会（団体会員連絡会）

日 程：平成30年4月24日（火）

会 場：＜東音＞ホール

テーマ：音大生のキャリアについて考える

■寄付金（理事会）

下記のプロジェクト、または関係団体への寄付としてで合計2,499,525円の寄付を集めた（2019年5月11日時点）。寄付方法は、ピティナ・ウェブサイトからの申込（クレジットカード等）、指導者賞賞金による寄付など。

関連団体：公益財団法人福田靖子賞基金、Tokyo-Milanoチャオ！ステーション（代表：黒田亜樹正会員）

ピティナのプロジェクト：学校クラスコンサート、ピティナ・ピアノ曲事典、ピティナ・ピアノ教室紹介、調査研究事業全般

■当協会の目的達成に協力する団体等との連絡提携

○公益財団法人 福田靖子賞基金

○一般社団法人 日本ピアノ調律師協会

○一般社団法人 日本楽譜出版協会

○公益財団法人 東京二期会

○一般社団法人 日本弦楽指導者協会

○公益財団法人 音楽鑑賞教育振興会

○一般社団法人FACP日本

○全国の市町村及び市町村教育委員会

○音楽教育を守る会

○デジタルアーカイブ学会

以上の団体との情報交換

○公益社団法人 日本演奏連盟

○公益社団法人 日本オーケストラ連盟

○一般社団法人 日本作曲家協議会

○公益財団法人 音楽文化創造

○一般社団法人 日本クラシック音楽事業協会

○仙台国際音楽コンクール

○アーリンク・アルゲリッチ財団

○全国の音楽学校、音楽大学

○民間教育団体連絡協議会

以上